



～校長室通信～

ひがしっ子



第9号

令和7年 11月吉日
国分寺東小学校 坂本順子



後期がスタートして1ヶ月、学校ではさまざまな行事がありました。HP など学校の様子をお伝えしています。ぜひご覧ください。ここのところ、朝晩冷え込む日も増えてきて、インフルエンザ等の感染症の流行が心配されます。基本的な感染対策として、うがい・手洗いの励行について声をかけています。欠席が多い場合はマスク着用への協力や、学級閉鎖の対応をお願いすることもあるかと思います。ご家庭でも引き続き体調管理をお願いいたします。

令和7年度 運動会

心配されていた雨が上がり、11月1日(土)は素晴らしい秋晴れとなりました。今年度のスローガン『仲間と協力 きずなを深め 楽しもう』を掲げ、東小の運動会を開催しました。運動会は全校児童が心一つにして取り組む大きな行事です。今年のキーワードである「続けて」を意識させ、この日のために、こどもたちは毎日練習に励んできました。運動会練習初日に、「見に来てくださった方に元気を届ける運動会にしよう。」と話しました。一人一人が、スローガン通り、力いっぱい走り、協力して競技に参加し、真剣に演技していました。結果は紅組457点、白組466点、僅差での白組の優勝でした。高学年児童は、学年種目の他に係の仕事がありました。それも含め下級生の良いお手本となるものでした。

保護者の皆様をはじめ、声援を送ってくださった皆様、ありがとうございました。また、テント等の片付けに御協力いただいた保護者の皆様、大変ありがとうございました。



10月後半～11月の活動から

☆10/16(木) 3年生遠足

3年生が遠足に行きました。午前中はミュージアムパーク茨城県自然博物館をグループに分かれて見学しました。午後はキューピー五霞工場を見学しました。9月に下野市内の工場を見学していたため、学んだことを生かしながら、見学をすることができました。



☆10/16(木) 5年生

日産ものづくりキャラバンの皆さんが来校し、ものを作る上で大切にしていることを話していただきました。作業を体験しながら、いかに効率よく製品にしていけるかを学びました。

5年生は興味をもって話を聞いていました。自分の生活に、活かせるところがあるように思います。



☆11/5(水) 4年生 防災講話



4年生は、社会科や総合的な学習で「防災」について学んでいます。市安全安心課の方に来ていただき、体育館前にある市防災倉庫や防災グッズのお話を聞きました。また、避難場所として活用される段ボールバットの組立を体験しました。この学習を通して、「防災」を自分事として考えられる人になってほしいと思います。

☆11/14(金) 6年生児童表彰 おめでとうございます

市長様、教育長様をお迎えし、6年生の児童表彰式が行われました。市長様よりひとりひとりにメダルをかけていただき、教育長様より表彰状を渡していただきました。今回授与していただいたメダルは銅メダルです。これからの人生において、自分の良さを伸ばして、金メダルを目指していってほしいとお祝いの言葉をいただきました。表彰を受けた6年生、会場で見守った4、5年生ともに、とても立派な態度でした。



☆地域の方に支えられています

①雑巾、お手玉を寄贈していただきました。こどもたちのことを考えながら作ってくださったことを思うと、その優しい気持ちに心が温まります。本当にありがとうございました。

・ふれあいサロン友愛の皆様より ・お手玉会の皆様から、1年生へ



②5月に2年生が中庭にサツマイモを植え、先頃、地域の「朝(あした)の会」の皆さんと一緒に収穫をしました。一緒に活動した2年生は、大きなイモを見つけるたびに、うれしそうに、先生や地域の方に見せていました。「朝の会」の皆さんは、本校の中庭をきれいにしたり、サツマイモを植えたりして学校と地域をつないでくださる心強い味方です。

③1年生が更正保護女性会の皆様と、チューリップの球根を植えました。好きな色のチューリップを2色選んで植えました。ひとりひとりが、どんな色の組み合わせにしたのでしょうか。春が楽しみです。



小中一貫教育における取組～国分寺中学校の先生が小学校で授業を実施しました。

6年1組では、国語科教諭が古典の授業をしました。グループで協力しながら、古文の意味を考えていました。6年2組では、体育科教諭が「マット運動」の指導をしました。友達と協力しながら少し難しい技に挑戦し、できるようになっていきました。お二人の中学校の先生が、6年生の学習への取組を褒めてくださいました。6年生は中学校の学習に触れ、中学校生活が近づいていることを実感したことと思います。

ハートフルコーナー～校長室の窓から～

運動会、持久走記録会と、行事が続いてきました。練習のための着替えや準備など、普段より慌ただしく時間が過ぎます。落ち着かない日々の中で、怪我の報告が多いことが気になっています。今、心配しているのは、校庭の東側にある「築山」での怪我です。築山の土が長年の風雨で削れ、急な傾斜となっています。さらに階段が壊れ、樹木が飛び出しているところもあります。走らずに遊ぶよう指導をしてきましたが、大きな怪我につながるかと心配しています。こどもたちにとって人気の「築山」ですが、冬の時期は北斜面が凍結して滑りやすくなるため、使用を中止します。春以降の使用可否について、今後検討していく予定です。